

平成26年度「全国地域づくり人財塾」@JAMPのカリキュラムについて(案)

資料9

	課外	1時限(9:25~10:35)	2時限(10:50~12:00)	3時限(13:00~14:10)	4時限(14:25~15:35)	5時限(15:50~17:00)	課外
10月29日(水)			受付(11:00~) 昼食(11:30~) 開講・オリエンテーション(12:45~)	【講義1:導入】 (13:00~13:15) 「人材力の活性化について」 大槻室長 【講義2:実践事例】 (13:15~14:10) 「都市郊外での地域活動と人材とは」 富永 講師	【講義3:実践事例】 「地域再生～行政に頼らない感動の地域づくり～」 豊重 講師	【講義4:実践事例】	【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3～4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う
10月30日(木)	【グループ・トーク】	【講義5:実践事例】 「地域をつくる人をつくる！-地域活性化における人材力の活性化について-」 飯盛 講師	【講義6:実践事例】	【分科会①:実践事例の成功要因を分析する(ビジネスを核にした地域づくり)】 「地域づくりのマネジメント-効果的なプラットフォームを設計するためには-」 飯盛 講師 【分科会②:】 「(演題未定)」 富永 講師 【分科会③:実践事例の成功要因を分析する(農村地域の地域づくり)】 『やねだん』に学ぶ地域経営」 豊重 講師 【分科会④:】			【グループ・トーク】 本日の振り返り ■進め方 3～4名のグループで「気づいたこと、学んだこと」「実践に活かしたいこと」について意見交換を行う 【講師との直接対話】 ■進め方 夕食後、少人数制(10名程度が理想)とし、参加者からの質問に講師が応える形式で対話を行う。参加者の人数によっては、時間を分ける。 飯盛 講師 富永 講師 豊重 講師 大槻室長 ほか
10月31日(金)	【グループ・トーク】	【講義7】	【事例報告】 「全国地域づくり人財塾」既受講者数名	【成果発表と振り返り】 行動宣言(G発表+代表者全体共有) ■進め方 ①個人ワーク *受講生全員が3日間の研修での体験を踏まえて、「自分が現場で取り組むべき具体的な行動」をまとめる ②クラス共有 3～4名程度 ③講師コメント			